

# 下呂市教育大綱を策定しました

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」により、市長と教育委員会で構成される「総合教育会議」が設置されています。その会議において協議を行い、教育の目標や施策の根本的な方針を定めた「教育大綱」が定められています。

大綱は平成28年度から3か年で定められていたため、平成31年度からの下呂市の教育および文化・スポーツの振興に関する総合的な施策について、今後3年間の方向性を示すものとして、下呂市の教育大綱を見直し、策定しましたのでお知らせします。【企画課】

## 基本理念

生きる力や豊かな文化を育みます

先を見通すことが難しく、今の子どもたちが活躍する近い将来の社会では、今とは全く異なる社会になるとの予測もあり、その時代に生きる力を今、養うことが急務とされています。

そうした変化を受けとめながら、ふるさとで暮らす大人たちが、いきいきと輝く姿を創出するとともに、ふるさとを誇りに思い、次の世代へとつなげることでできる子どもを育てます。

## 基本方針

### 1 魅力ある学校づくりを推進し、未来をたくましく生き抜く子を育てます

- 子どもたちの「分かってほしい・考えてほしい」という思いを生み出し、自分の思いや考えで学ぶ力を育みます。
- 様々な人と一緒になって学んだり、活動したりする喜びと力を育みます。
- 先生が指導力を十分に発揮でき、子どもたちが生き生きと学べるような学習環境の整備を進めるための予算措置に努めます。
- 特別な支援を要する児童生徒や、要保護・準要保護世帯への支援や教育相談を充実します。

### 3 市民誰もが参加しやすい生涯学習の体制づくりを推進します

- 赤ちゃんカフェ、UPカフェなど、妊娠期から親としての学習機会の周知活用による充実や、社会教育主事を活用した家庭教育学級の充実などを進めます。
- 青少年育成推進員活動支援等を通じ、子ども会や地域活動のリーダーの養成等、地域を担う人づくりを進めます。
- 参加率の向上を目指し、生涯学習講座の企画や図書館機能の充実、周知強化により、市民一人ひとりが自立と自己育成を図ることができるよう努めます。
- コミュニティスクールと連動した「地域学校協働活動」を進める中で、市民だれもが地域づくりの柱として、主体的な地域活動を進めます。
- 市内にある文化施設や社会教育施設、社会体育施設やプールなどの有効活用を図り、市民の健康増進や心豊かな暮らしを創出します。

### 2 安心・安全を最優先とし、地域とともにある学校づくりを目指します

- コミュニティスクールの推進により、学校、家庭、地域が一体となって、地域社会と関わる力を育み、心豊かでたくましく生きる児童生徒の育成に努めます。
- 地震や豪雨、猛暑等への対応による危機管理を徹底し、施設的安全性の再点検と老朽化も含む問題個所の改修を進めます。
- 「食」を通じて、家庭内における減塩意識を高めるとともに、健やかな身体づくりに努めます。

### 4 ふるさとの自然や文化を受け継ぎ、守ります

- 地域の拠り所ともなる文化財を確実に継承するため、保存修理事業を積極的に行います。
- 学校の授業や社会見学の利便向上、地域振興に資するため、埋蔵文化財体験学習や文化財講座を継続的に実施します。
- 伝統文化の保持と保存に努めるとともに、文化財伝承の後継者育成を進めます。
- 市内の溪流や山並み等にふれる機会を通じて、ふるさとの自然がもつすばらしさを伝え、広げます。

### 5 東京五輪を契機としたスポーツの魅力発信により、競技・観戦を問わずスポーツ人口の裾野を広げます

- 御嶽山や飛騨御嶽高地トレーニングエリアを核として、だれもが親しんで活用するとともに、アスリートの育成を支援します。
- 公の施設の見直しの中で、社会体育施設のトイレの洋式化を計画的に進めます。
- 東京オリンピック・パラリンピックを契機として、スポーツを通じた人間形成と健康増進を進め、夢と感動を与えられる環境をつくります。
- 市民の健康づくりを進めるため、年齢などに見合った、身近なスポーツや軽い運動など生活習慣としての普及を進めます。

# 市内小中学校・特別支援学校の 児童生徒数と小学校校区ごとの年齢別(就学前)人数

平成31年4月1日現在

校区名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	学校名	小1	小2	小3	小4	小5	小6	学校名	中1	中2	中3
萩原	50	43	52	46	49	74	萩原小	50	53	80	62	61	62	萩原南中	56	74	75
馬瀬	8	5	5	8	6	6	馬瀬小	5	7	3	6	10	8		萩原北中	34	26
宮田	11	4	11	4	7	6	宮田小	13	16	11	12	10	11	小坂中		15	19
尾崎	8	19	11	16	16	14	尾崎小	15	16	18	21	22	21		下呂中	53	66
小坂	17	9	13	16	14	17	小坂小	17	26	14	28	20	16	竹原中		32	35
下呂	32	37	26	34	33	39	下呂小	40	52	43	60	58	50		金山中	41	41
上原	6	10	7	9	2	10	上原小	5	10	6	5	7	8	下呂特		2	3
中原	2	3	1	3	4	4	中原小	6	7	4	8	11	3		学年計	233	264
竹原	31	14	27	31	24	20	竹原小	30	17	31	20	32	30				
金山	12	10	11	15	15	13	金山小	18	19	12	20	17	16				
下原	5	7	8	9	12	10	下原小	7	8	10	11	14	9				
菅田	5	3	5	5	5	7	菅田小	8	10	6	6	8	14				
東第一	3	3	8	4	4	8	東第一小	1	8	5	9	14	7				
							下呂特	3	2	3	3	1	1				
年齢計	190	167	185	200	191	228	学年計	218	251	246	271	285	256				

※下呂市小中学校適正規模検討委員会から「望ましい学校規模の実現に向けた市民意識の喚起」が求められていることから、0歳児から中学校3年生までの年齢別人数を掲載。

※表中の萩原北中学校の人数には、萩原小学校を卒業した上上呂地区の生徒も含まれます。

## 小中学校の 校長紹介

(敬称略)

◎は転任・○は新任

### 【中学校】

萩原南・中切幹男  
萩原北・田中雅美  
小坂・◎前田芳隆  
下呂・田中敏雄  
竹原・◎中島裕典  
金山・◎板本勝美

### 【小学校】

萩原・柏木寛隆  
宮田・◎伊藤弘一  
尾崎・◎久富雅仁  
小坂・松山正人  
下呂・小出義彦  
竹原・古川慎一  
上原・◎北條裕也  
中原・清水英彦  
金山・藤木和子  
下原・◎進藤千里  
菅田・坂和貴子  
東第一・◎細江幸次  
馬瀬・室屋宏平



## 障がいに関する相談は「こちらまで」

市では、障がい者や障がいの家族などから日頃の悩みや各種福祉サービスの利用方法など、さまざまな相談に応じるため、次の3つの事業所に相談支援事業を委託しています。電話やメールの相談にも応じますので、お気軽にご相談ください。

### ◆下呂市障がい者生活相談センター

対象 全ての障がい  
開所日時 月曜日～金曜日 8時30分～17時  
(土曜日は随時、祝祭日・年末年始は除く)  
住所 今庄ビル1階(萩原町萩原)  
電話 ☎52・2787  
Eメール gero-soudan@hida-jikoukai.or.jp

### ◆南ひだ心の相談センター

対象 全ての障がい(主に精神障がい)  
開所日時 月曜日～土曜日 8時30分～16時30分  
(祝祭日・年末年始は除く)  
住所 南ひだせせらぎ病院内(萩原町西上田)  
電話 ☎080・4223・3794  
Eメール kokorosoudan@minamihida-seseragi.com

### ◆地域活動支援センター「やまびい」

対象 精神障がい(発達障がいを含む)・知的障がい  
開所日時 月曜日～土曜日 9時～16時30分  
(祝祭日・年末年始は除く)  
住所 高山市国府町(須田病院隣り)  
電話 ☎0577・72・5023  
Eメール yamabiko@suda-hos.com

【問合先】社会福祉課 ☎52・3936